

7月23日(日)

8月5日(土)

9月 9日(土)

9月 10日(日)

7月23日(日)

8月5日(土)

9月24日(日)

10月14日(土)

10月29日(日)

11月19日(日)

12月17日(日)

9月24日(日)

10月14日(土)

10月29日(日)

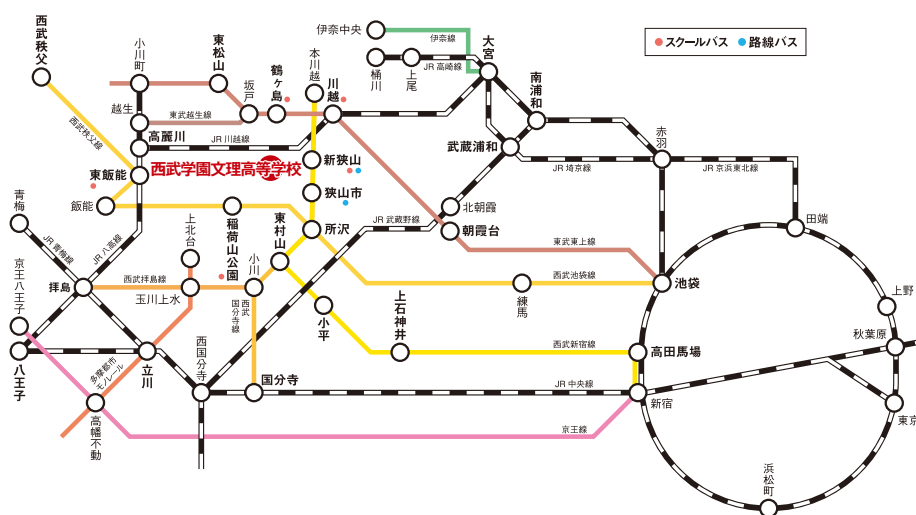
11月19日(日)

12月2日(土)

12月17日(日)

12月24日(日)

ACCESS MAP



スクールバス		
西武新宿線	新狭小駅北口より	約10分
西武池袋線	稲荷山公園駅より	約20分
JR 埼京線 東武東上線	川越駅西口より	約25分
JR 八高線 西武池袋線	東飯能駅東口より	約30分
東武東上線	鶴ヶ島駅西口より	約20分

 **路線バス（西武バス）**

西武新宿線 **新狭山駅北口**より 約**10分**
 「かすみ野」行き「西武柏原ニュータウン」下車

西武新宿線 **狭山市駅西口**より 約**20分**
 「西武柏原ニュータウン」行き終点下車



2024

GUIDE BOOK





世界を見つめ、
人を想い、
未来を創る。

西武学園文理高等学校では、グローバル力を「異なる価値観や文化を持った人々と協働しながら、新しい価値を創造する力」と定義しています。グローバル力の習得には、相手を受け入れ、思いやる心「ホスピタリティの精神」と、仲間との協働の中で得られる新たな閃き「クリエイティブな発想」が必要不可欠です。世界を見つめ、人を想い、未来を創る。3年間の様々な出会いやプログラムを通じて、不確実な未来社会をたくましくしなやかに生き抜く人材を育成します。



世界を見つめ



戦争なき世界を築くためにできること

世界にはいろいろな問題があります。その中で私が興味をもっているのが、戦争と平和です。沖縄への研修旅行では、平和教育プログラムとして、ひめゆり平和祈念資料館やガマを訪れて見学したほか、沖縄の抱える基地問題についても問題の背景や理由を知ることができました。また、日中青年会議に参加した時には、中国、香港、台湾の中高生とプログラムを通じて、英語で国家間の課題、歴史観について議論しました。私の将来の夢は「戦争なき世界を築くこと」です。そのためには世界中の人たちと一緒に戦争に関連した問題への意識を高める必要があると思います。だから私は各国の人たちと議論できるグローバル人材になるため西武文理で学んでいます。



人を想い、

さまざまな機会から学んだ、 人を思いやる気持ちの大切さ

陸上競技部では駅伝をしています。駅伝は個人で走りますが、それを支える輪があります。頼れる仲間、先輩や後輩、そして先生やコーチに家族です。たくさんの人のサポートの上で成り立っていて、お互いのことを思いやる気持ちがタスキには込められています。人を思いやる気持ちは様々なことに通じると 생각합니다。陸上競技部の部長のほか、クラブ委員長、体育委員長の役割を担っていますが、その中で組織を動かしていかなければなりません。その時も人を思いやり、自らも率先して動くことで、周囲を巻き込みながら組織を動かすことができることを学びました。このような機会を通して、将来にも役に立つ、ホスピタリティの精神が養われていくのだと思います。



未来を創る。

想像を刺激する、自分の知らない世界へ 扉を開く3年間

「先端サイエンスクラス」は、他クラスと比べて理数系に特化したカリキュラムになっていることは想像できると思いますが、もう1つ大きな違いがあります。クラス数が少なく、1人ひとりの距離が近いです。1年ではそこまで深く話せないクラスメートとも、3年間あればいろいろな話ができて、自分の知らない世界の扉を開いてくれます。想像力が高められる環境の中、「理数探究」の研究では「ご飯が傷みにくい弁当箱」をテーマに、ご飯が腐りにくい弁当箱材料を探究中です。また、学外ではアーティスティック・スイミングの競技をしています。勉強との両立は大変ですが、自分なりに工夫して集中して勉強できる時間を作って、目指す未来を掴むため頑張っています。



The Bunri's Method

教育メソッド

課題設定と合意形成の力を育む

01

グローバル教育

グローバル社会で
活躍しうる国際人としての
素養を身につける

02

人間教育

自ら問いや課題を設定し
解決していく力を
身につける

03

進学教育

自己の将来を切り拓く力と
大学で深い知識・技術を
修得するために
必要な力を身につける

豊かな自然に囲まれた広大なキャンパスで、“グローバル教育”“人間教育”“進学教育”を3本柱とした教育メソッドを実践。
自ら課題を設定し合意形成が行える能力＝未来のグローバル社会を生き抜く力を養います。

—— 育てたい生徒像 ——

情報技術を活用して、グローバルな視点から新しい世界を創造できる人
自ら課題を発見し、多様な仲間と協働しながら解決できる人
ホスピタリティ精神をもって多様な人間と尊重し合いながら、日本の魅力を発信できる人

普通科

グローバル選抜クラス

NEW

グローバル特進クラス

グローバルクラス

NEW

グローバル総合クラス

スペシャルアビリティクラス

理数科

先端サイエンスクラス

index

- | | | | |
|----|-------------------------|----|----------------------|
| 06 | 教育メソッド | 24 | 教科紹介 |
| 08 | グローバル教育 | 28 | 学習サポート体制 |
| 12 | 人間教育
ー 年間行事 | 30 | OB&OG VOICE |
| 16 | 進学教育
ー 大学合格実績／カリキュラム | 32 | クラブ紹介 |
| 20 | クラス紹介／普通科 グローバル選抜クラス | 34 | 制服紹介 |
| 21 | 普通科 グローバルクラス | 36 | キャンパス・施設 |
| 22 | 理数科 先端サイエンスクラス | 38 | 校長メッセージ／教育理念／防災・防犯体制 |
| | | 40 | 2024年度新クラス設置 |
| | | 41 | 生徒募集要項 |

01

Global education

グローバル教育



グローバル社会を生き抜くためには、異なる文化や価値観、宗教などに対して、理解と配慮をしながら、世界で起こる様々な問題を「自分事」として捉える意識が必要です。

本校では、世界と自分をつなぐために、「英語教育」と「国際理解教育」の両面を磨くグローバル教育を実施しています。

英語教育

オンライン英会話／ALTによる英会話ゼミ



国際理解教育

海外研修旅行／多彩な国際教育プログラム

オーストラリアorマレーシア・シンガポール研修旅行（普通科 高2 実績）



世界で活躍するためのスタートライン

海外研修旅行は2種類のコースからの選択制です。どちらも本校が掲げる「グローバル人材の育成」を目的とし、英語力だけでなく、異文化に柔軟に対応できるグローバル・コンピテンス（国際的な場で必要となる能力・力量）が備わります。オーストラリア研修では、広大な農場でホストファミリーとたくさんの生きた英語に触れながら、農作業や動物の世話など普段経験できない現地の実

生活を体験します。マレーシア・シンガポール研修では、「躍動するアジアの今」をシンガポールで体感。さらにマレーシアでは、日本とは全く異なる「農村体験」が待っています。また、両研修ともに現地企業に訪問するなど、海外研修旅行は世界に目を向け、世界で活躍するためのスタートラインとして位置づけています。

アメリカ研修旅行（理数科 高2 実績）



グローバルな智の探究者を目指す

先端サイエンスクラスでは、広く理工農学系の研究者・エンジニアや医歯薬看護医療系の臨床従事者をはじめ、既存の枠組みにとらわれることなく新しい価値を創造できる人材に求められる資質・能力を養います。これまではフロリダにあるケネディ宇宙センターやオーランドサイエンスセンター、セントラルフロリダ大学などを訪問し、大規模な宇宙開発の様子を見学するなど、国籍や人種

にとらわれない多様な人々と交流し視野を広げるプログラムを展開してきました。宇宙と地球、ヒトとモノがICTで繋がるようになり、これまで以上に多くのものごとに接するようになりました。こうして繋がった全体を大きなグローバルとして捉え直し、必要な専門性、情報処理能力、対話能力を養います。



多彩な語学教育プログラム



ALTによる英会話ゼミ（希望制）

コミュニケーション力を高める
少人数でのALT英会話

身近なことから様々な社会的なテーマにおいて、ディスカッションやディベートを英語で行います。ALTとの距離も近く、少人数でアットホームな雰囲気の中で実施するため、コミュニケーション力を高めることができます。また、英検®・GTEC®・TOEFL®・IELTS™等、英語の資格試験対策にも役立ちます。



オンライン英会話（必修）

Chromebookを使用して
マンツーマンでの英会話のトレーニング

英語の授業の中で、フィリピン人の先生と様々なトピックに対してマンツーマンで英会話のトレーニングを行います。Chromebookを通してのマンツーマンの授業は「逃げ場のない英会話」。スピーキング力、リスニング力およびコミュニケーション力を飛躍的に伸ばします。また英検®やGTEC®など英語外部試験のスコアアップにも大いに効果を発揮しています。



TUFTS大学語学研修（希望制）

アメリカ マサチューセッツ州にある
タフツ大学で世界レベルのアカデミックな学び

アメリカのタフツ大学で、各国からの留学生と同じドミトリーで過ごしながらか英語漬けの生活を送ります。英語の授業以外でも、世界各国からの留学生と生活をともにすることで、表現方法や多様な物の見方、問題解決能力などを身につけることができます。また、ハーバード大学、マサチューセッツ工科大学（MIT）などを訪問し現地学生との交流を行うことで、世界レベルのアカデミックな学びを体感することもできます。



English Spring School（希望制）

国内2泊3日の
短期集中プログラム

国内における2泊3日の短期集中プログラム。英語を使ってディスカッションやディベートのやり方、意見のまとめ方、プレゼンテーションの仕方などのスキルを身につけます。短期間で徹底的に「英語のシャワー」を浴び、自ら発信まで行う本プログラムを経験することにより、「ここまでできる」という英語に対する自信を手にすることができます。

GLOBAL COMPETENCE PROGRAM (GCP)

グローバル社会で活躍する「たくましい自由人」に必要な能力

グローバル選抜クラス

グローバルクラス

グローバルコンピテンンスは「地球社会、グローバル社会そして異文化に関わる問題を考察し、他者の視点や世界観を理解し、その価値を認め、異文化の人々とオープンに適切かつ効果的なコミュニケーションをとり、共同体としてのグローバル社会の繁栄と持続可能な発展のために行動を起こす能力」を意味します。（PISA2018グローバルコンピテンンスより）

オールイングリッシュで行われる授業

自分や家族といった身近な問題から、世界規模の社会問題まで、多様で幅広いテーマについて段階的に学んでいきます。まずは予習として、授業に必要な知識を、最新のICT教材を活用しながら習得します。授業では、仲間と協働しながら設定された課題の解決に向けて取り組みます。そして授業後は、学習成果を振り返り、新たな目標を設定します。GCPはこれからのグローバル社会で活躍し、成功するための揺るぎない強固な基盤をつくる、総合学習型のプログラムです。



CHECK!

本校では留学や海外大学進学をサポートを積極的に行っており、希望者には随時カウンセリングを実施。

生徒の希望に沿った留学先を紹介するとともに、留学をしても無理なく3年間で高校の卒業認定資格を得ることのできる単位振替制度も実施しています。また、海外大学への指定校推薦制度を利用することができます。

例）サンフランシスコ州立大学（アメリカ）、セントアンドリュース大学（スコットランド）、他多数



ハーバード英語研修（希望制）

ハーバード大学の学生と
本校で3日間の研修

ハーバード大学の学生と本校で3日間の研修を行います。少人数で行う英語でのディスカッションやディベートを通して、SDGsをはじめとする世界の諸問題について考えを深めます。英語はもちろん、ハーバード生ならではの世界観や考え方に触れることで、学習に対する姿勢や表現力、多角的な視点を身につけることができます。



ターム留学・年間留学（希望制）

ターム留学（3ヶ月間）
現地の高校生と同じ学校での学び

年間留学（1年間）とターム留学（3か月間）のどちらかを選択することができます。留学先ではホームステイをしながら、現地の高校生と同じ学校で学び、日本人がいない環境で生活をします。その体験を通して「英語で学ぶ力」を磨くことはもちろん、自立心や強い精神力、多様な価値観、「世界で生き抜く力」を身につけます。



02 Humanistic education 人間教育



社会が求めているのはAIに置き換えのできない「人間力」です。
西武文理では人間が本来持ち合わせている能力を開花させるため、
「文理探究」で自らの問いや課題を設定し合意形成ができる能力の習得を目指しています。



なぜ探究が必要なのか

ICTの急速な進歩による情報化やグローバル化によって社会は激しく変化し、予測困難な状況に直面しています。それは今までになかった正解のない納得解を導き出して解決に向かうべき課題が、身の周りにも世界中にもあふれているということです。

よりよい未来の創り手となるには、そこにある課題を発見し、自分と異なる意見を尊重しながら、多様な考えを持つ仲間と対話を行い、考えられる最善の解によって課題を解決する、そのような資質や能力が不可欠となっています。



文理探究
Bunri Inquiry

課題を発見し解決に向けて主体的・協働的に学習する手法を

「文理探究 ～Bunri Inquiry～」で学び、様々な場面で普遍的に活用できる力を育てます。

探究テーマ事例

- ◆天体を見ることが人の心に与える影響
— 星空で癒されることの探究 —
- ◆3秒ルール — 細菌と水分量の関係 —
- ◆プログラミングとAI
- ◆少子高齢化と若者への負担
- ◆介護用車いすの開発と改善 など

文理探究の目標

文理探究の目標は3つあります。

- ① 課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解すること
- ② 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現できること
- ③ 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養うこと

高校1年生の目標は、「協働から個へ」「地域から世界へ」の2つを軸に他者と協働しながら主体的に社会における課題を発見し、取り組むことです。そのためまずは「ミニ探究」として身近な地域、社会における課題について、解決策を模索するところからスタートします。

高校2年生は、より社会参画や社会貢献、キャリア形成を意識して取り組むことを目標としています。



探究の具体的な内容や成果 2年間の流れ

文理探究
I文理探究
II

探究学習のスタートは「地域」(ローカル)から

文理探究I(ミニ探究)では、身近な地域における課題について、解決策を模索するところからスタートします。文理高校が立地する埼玉県狭山市と連携し、「狭山市を魅力的なまちにするアイデア」を考え、発表します。優秀グループには5万円の予算が充てられ、企画の実現に向けてアクションを起こします。コミュニケーションスキルやICTの活用方法を学びながら、「課題発見」のプロセスに習熟します。

1年次の流れ

- さやまウォーク(4月)
入間川のほとりを歩き、まちの「かたち」を知ります。
- さやま課題学習(5～7月)
狭山市役所など、地域の方からまちの課題や実態について講演を受けます。班に分かれて、まちの課題についてフィールドワークに取り組みます。
- 探究学習(7月～1月)
グループに分かれて活動を開始します。グループメンバーはクラスの枠を超えて編成されます。狭山市の魅力を発信し、地域を活性化させるアイデアを考えます。
- 探究発表会(2月)
学内でのコンテストを実施した後、優秀グループが市内の大ホールで探究内容を発表します。
- レポート作成／探究交流会(12～2月)
探究の成果を、レポートにまとめます。あわせて、1・2年探究交流会を実施し、2年生が1年生に探究の内容や方法について助言します。

協働から個へ、ローカルからグローバルへ

文理探究IIでは、自由テーマでの探究活動に移行します。また、多くの生徒がグループ探究から個人探究に切り替え、「課題発見」「調査・分析」「発表」の過程をすべて体験しながら、探究スキルに磨きをかけます。探究活動を、大学受験(総合型選抜)に活用したりするなど、よりグローバルにより実践的に活動します。

2年次の流れ

- 「グループ探究」「個人探究」の2コース(4月)
個人またはグループでテーマを設定し、活動を開始します。
- 中間発表会(6月)
探究成果を発表し、大学の先生から助言をいただきます。
- 探究発表会(2月)
学内でのコンテストを実施した後、優秀グループが市内の大ホールで探究内容を発表します。
- レポート作成／探究交流会(12～2月)

中高生探究コンテストのファイナリストに

文理探究では、地元狭山市の活性化をめざし、市内にある県営公園でのスタンプラリーやふるさと納税品の提案など、さまざまな活動を行ってきました。中でも高校2年生の探究グループが制作した、狭山市を紹介する絵本『おりびいのほしはどこいった?』は、2023中高生探究コンテストにおいてファイナリストに選出されるなど、高い評価を得ました。この作品は、狭山市の公式イメージキャラクターである「おりびい」が市内の観光スポットや施設、老舗の和菓子店などを紹介するというストーリー。市内の保育所を中心に200冊が配布されました。



年間行事

仲間との絆を深め、感動を共有する、特別な体験を

4月

- 入学式
- 新入生オリエンテーション
- 理化学研究所研修(理数科)
- 知的刺激講演会

5月

- 1学期中間考査
- 保護者対象進学講演会(3年)
- 課外ゼミ開講
- スポーツ大会

6月

- 体育祭
- 保護者対象進学講演会(1年)
- 授業参観

7月

- 1学期期末考査
- 夏季ゼミ
- ハーバード英語研修
- 夢ナビ(1年)
- 保護者対象進学講演会(2年)
- 歌舞伎鑑賞(3年)
- TUFTS大学語学研修
- つくばサイエンスツアー(理数科)

8月

- 夏季ゼミ
- クラブ合宿

9月

- 海外大学進学・留学説明会
- 文理祭(文化祭)

10月

- 2学期中間考査

11月

- 学園ハンドベルコンサート
- 芸術鑑賞会(1・2年)
- 保護者対象進学後援会(1・2年)

12月

- 2学期期末考査
- 研修旅行(2年)
- 共通テストプレ(3年)
- クラブ合宿
- 冬季ゼミ(3年)
- スポーツ大会(男子)
- ダンス発表会(女子)

1月

- 東大・京大プレ
- 大学入試直前ゼミ(3年)

2月

- 探究学習発表会(1・2年)

3月

- 卒業式
- 3学期期末考査
- 卒業生を囲む会
- 春季ゼミ(1・2年)
- クラブ合宿
- ベネッセSTEAMフェスタ

※2023年度の行事は上記のとおり行う予定ですが、社会情勢により変更になる場合がございます。

各種講演会

コミュニケーション講座 — 基本を押さえて豊かな人生を

知的刺激講演会 — 本物の学びを体験

高校3年生対象 進路講演会

性教育講座

03 Advancement education 進学教育



高校1、2年では、生徒一人ひとりの学力に応じた習熟度別授業（英語・数学）を展開

生徒の学力特性を活かす科目選択や進学志望別コース制を採用し、学習効率を高める指導を展開、グローバル社会への進出を意識した人材を育成し大学進学を見据えた3年間を体系的に構成した指導を確立しています。

大学への進学は、将来の目標への第一歩 ～習熟度別授業～

生徒の能力・個性・適性を磨くカリキュラムや効率的な学習指導を実施しています。国公立大学の受験にも対応できるよう、2年生までは、全員が文系理系の区別なく、多くの科目をしっかりと学びます。また、併設の中学校から入学した生徒と互いに切磋琢磨する機会を設けるとともに、高校から入学する生徒が安心して学習できるよう、習熟度による分割授業を展開します。数学と英語の授業は、ホームルームクラス単位ではなく、授業の進度によって2クラスを2～3分割して対応し手厚く指導します。1年生の後半になり、授業進度が一致したところで、改めて授業クラスを改編し、完全に実力別の分割授業へと転換します。生徒たちが互いに競い合うことが、より一層の学力向上につながります。

課外ゼミ

1・2年生では基礎力・応用力を養成するゼミ、3年生では大学受験のためのゼミが、主要5教科の基礎から応用まで、様々なレベルで開講しています。教科書レベルの基礎を再確認するものから、大学入試予想問題を解く実践形式のものまで、全学年で年間150講座以上のゼミを開講。生徒は、その中から自分の学習目的や将来計画に合わせて、自由に選択して受講することができます。

	ゼミの種類	開講時期	開講数
春季ゼミ	3月の考査試験後に行われるゼミ。1講座1日1～2時間で5日間。	3月中旬～下旬	20
通年ゼミ	年間を通じて放課後に行われるゼミ。週1回1～2時間で前期・後期合わせて20回程度。	前期	10～15
		後期	10～15
夏季ゼミ	夏季休業中に行われるゼミ。1講座1日1～2時間で5日間。	1ターム：7月下旬	20
		2ターム：8月上旬	20
		3ターム：8月下旬	5
冬季ゼミ	2学期期末考査後に行われるゼミ。1講座1日1～2時間で5日間。	12月中旬～	10～15
大学入試直前ゼミ	1月の大学入試直前に行われる個別対応のゼミ。	1月下旬	個別対応

※高校2年3学期から高校3年対象分

未来を見据えた進学教育



思考力

近年「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」の重要性が強調されますが、社会がどのように変化しても学問の本質は不変です。それは蓄積された知識を土台とし、思考力を用いて一つひとつ推論、探究することで事理を解明していくことに他なりません。本校では様々な活動を通して、生徒の思考力を磨くことに注力しています。



進学力

進路指導という観点では、本校に入学するほとんどの生徒が難関大学への進学を希望していますので、「進学力」という言葉を大事にしてきました。進路実現に向けて全力で取り組んでいく過程で、切磋琢磨できる仲間やサポートしてくれる保護者の大切さに気づき、感謝することで、人間性の涵養をも期待できると信じています。



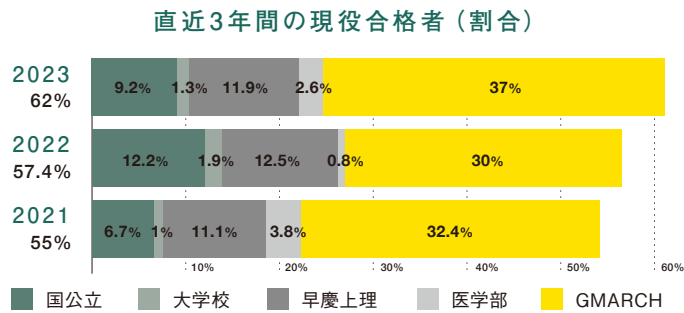
自己の将来を切り拓く力

本校が定義する進学力とは、単に大学に合格できる能力ではなく「自己の将来を切り拓く力」です。その力とは、膨大な情報から何が重要かを主体的に判断し、自ら問いを立ててその解決を目指し、他者と協働しながら新たな価値を生み出していく力です。



2023 年度大学入試 合格実績／指定校推薦枠

国公立大学 **38**名
医・歯・薬・獣医学部 **64**名
早慶上理・ICU・GMARCH **187**名
海外大学 **8**名



2023年度 大学入試 学校推薦型選抜 (指定校推薦枠)

卒業生 303名に対し

早慶上理
15名

GMARCH
44名

成成明武
13名

医・歯・薬学部
50名以上

本校では、全国の100を越える大学から総募集定員700名以上の指定校推薦枠をいただきましたが、難関国公立大学への進学を目指し、生徒それぞれにきめ細やかな指導と適切なサポートを行っています。

国公立大学…合計38名

大学名	合計	現役
東京大学	1	1
東北大学	1	1
大阪大学	1	
筑波大学	1	1
東京外国語大学	1	1
東京学芸大学	3	3
東京農工大学	3	3
東京芸術大学	1	1
電気通信大学	1	1
東京都立大学	1	
お茶の水女子大学	2	2
国際教養大学	1	1
奈良女子大学	2	2
防衛大学校	3	3
その他	16	11
合計	38	31

医学部医学科…26名

大学名	合計	現役
埼玉医科大学	4	3
杏林大学	2	1
順天堂大学	2	1
昭和大学	2	1
東邦大学	2	1
獨協医科大学	2	1
山形大学	1	
愛知医科大学	1	
関西医科大学	1	
国際医療福祉大学	1	
聖マリアンナ医科大学	1	
帝京大学	1	
東京医科大学	1	
藤田医科大学	1	
日本医科大学	1	
日本医科大学	1	
北里大学	2	
合計	26	8

私立大学…合計754名

大学名	合計	現役
早稲田大学	15	13
慶應義塾大学	3	2
上智大学	14	10
東京理科大学	16	12
明治大学	25	18
青山学院大学	14	9
立教大学	26	25
中央大学	22	18
法政大学	36	29
学習院大学	15	14
成蹊大学	11	10
成城大学	27	26
明治学院大学	8	8
武蔵蔵大学	11	11
國學院大学	8	8

薬学部薬学科…21名

大学名	合計	現役
昭和薬科大学	1	1
城西大学	5	5
千葉科学大学	1	1
帝京大学	3	2
帝京平成大学	1	1
東京薬科大学	4	4
日本薬科大学	1	1
日本薬科大学	2	2
北里大学	1	1
明治薬科大学	2	2
合計	21	20

獣医学部獣医学科…3名

大学名	合計	現役
北里大学	1	1
岡山理科大学	1	
酪農学園大学	1	
合計	3	1

大学名	合計	現役
獨協大学	11	8
東京都市大学	7	7
芝浦工業大学	9	7
東京電機大学	10	8
工學院	6	6
津田塾大学	6	6
日本女子大学	5	5
東京女子大学	7	7
その他	441	369
合計	754	636

歯学部歯学科…14名

大学名	合計	現役
鶴見大学	2	2
東京歯科大学	1	
日本歯科大学	6	5
明海大学	5	5
合計	14	12

海外大学…8名

大学名	合計
St. Andrews University (アメリカ)	1
Temple University (アメリカ)	1
University of British Columbia (カナダ)	1
Simon Fraser University (カナダ)	1
南京大学 (中国)	1
北京外国語大学 (中国)	1
梨花女子大学 (大韓民国)	1
崇実大学 (大韓民国)	1
合計	8

2023 年度入学者カリキュラム紹介

(週あたりの授業時数)

※進路希望状況等によって一部変更される場合もあります。

普通科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	週時数
1年	文理	LHR	体育	保健	英語 コミュニケーションⅠ				論理・ 表現Ⅰ		現代の 国語			言語文化			地理総合		歴史総合		数学Ⅰ		数学A			化学基礎		物理基礎		情報Ⅰ		総合的な 探究の 時間		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		35		
2年	文理	LHR	体育	保健	英語 コミュニケーションⅡ				論理・ 表現Ⅱ		論理国語		古典探究			公共		数学Ⅱ			数学B		化学			生物基礎		生物		物理		総合的な 探究の 時間		家庭基礎		▼ 地理探究 ② ▼ 日本史探究 ②	35～37	
3年	文系	LHR	体育	英語 コミュニケーションⅢ				論理・ 表現Ⅲ		論理国語			古典研究			数学演習A		▲数学C		数学演習B		数学演習A		情報演習		▲数学C		理科基礎演習		政治経済		▽ 地理探究②		▽ 日本史探究②		24～36		
3年	理系	LHR	体育	英語 コミュニケーションⅢ				論理・ 表現Ⅲ		数学演習A			▲数学C		数学演習B		数学Ⅲ		▲数学C		化学		生物		情報演習		グローバル英語Ⅰ		グローバル英語Ⅱ		英語演習		日本史演習B 世界史演習B		24～34			

※コース内で縦に並んだ科目を同時に選択することはできません。
※▲の科目を同時に選択することはできません。
※▼を選択した場合、翌年も原則として同科目の▽を選択します。
※◆を選択した場合、翌年も原則として同科目の◇を選択します。

※赤字は自由選択科目

理数科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	週時数
1年	LHR	体育	保健		英語コミュニケーションⅠ			論理・表現Ⅰ		現代の国語		言語文化		地理総合		歴史総合		理数数学Ⅰ							理数化学		理数生物	理数物理		情報Ⅰ	総合的な探究の時間		合理的探究の基礎	音楽Ⅰ		美術Ⅰ	書道Ⅰ	36
2年	LHR	体育	保健		英語コミュニケーションⅡ			論理・表現Ⅱ		論理国語		古典探究		公共		理数数学Ⅰ			理数数学Ⅱ				理数化学			理数生物			理数物理		理数探究		家庭基礎				35	
3年	LHR	体育			英語コミュニケーションⅢ			論理・表現Ⅲ		理数数学Ⅰ		理数数学Ⅱ			理数化学			理数生物		理数物理		情報演習		化学演習		物理演習		生物演習		英語演習						24～34		

※コース内で縦に並んだ科目を同時に選択することはできません。

※赤字は自由選択科目

普通科

グローバル
選抜クラス

1年次から将来に目を向ける

プログラムを数多く提供。

入学後は全科目を幅広く学び、文系・理系をじっくりと選べるようなコース編成としています。また、グローバル教育プログラムを色濃く反映し、高度な語学力と知的土台をベースに、歴史・文化・宗教などを超えたグローバルシティズンシップを備えた国際人を育成します。

難関大学への現役進学に
挑む精鋭たちを育成

POINT

入試実践力の徹底強化

進路希望に応じた文系・理系選択後は、より効率的な授業を展開。教科書の徹底理解をベースに演習を繰り返すことで論理的な思考力と論述力を強化します。また、年間を通して数学の基礎講座や英語リスニング対策、小論文対策ゼミなどを開講しており、難関国公立大学への現役合格に向けた実践力を養います。

POINT

先輩から後輩へと続く伝統

グローバル選抜クラスでは、高校1年生から3年生までの繋がりを重視しています。学年を超えた選抜クラス同士の交流会を定期的に開催し、進学情報や学習法、さらにはモチベーションアップのための方法を共有しています。また、課外ゼミでは、学年を問わず参加できる難関大学入試対策講座も設定されており、本気で学習に打ち込みたいという気持ちに早期から応えます。

2023年
主な合格実績

東京大学、山形大学（医）、筑波大学、東京農工大学、東京都立大学、お茶の水女子大学、東京外国語大学、東京学芸大学、電気通信大学、早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学、東京理科大学、順天堂大学（医）、杏林大学（医）、国際基督教大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学、学習院大学、埼玉医科大学（医）ほか

教員メッセージ



加藤 潤

グローバル選抜クラスは、自らの進路実現とともに、グローバル社会全体の課題も解決できるよう、生徒全員が自己の成長のために、多様な仲間と協力しながら、日々切磋琢磨しています。

「選抜」というと学習に日々追われるイメージが強いと思われがちですが、クラブ活動も主体的かつ積極的に取り組んでいます。学習もクラブ活動も、そして自

己実現したい夢があるという強い思いがあれば、ぜひグローバル選抜クラスにチャレンジしてください。このクラスに関わる我々教員は、皆さんを全力でサポートします！

普通科

グローバル
クラス

1年次から将来に目を向ける

プログラムを数多く提供。

入学後は全科目を幅広く学び、文系・理系をじっくりと選べるようなコース編成としています。また、グローバル教育プログラムを色濃く反映し、高度な語学力と知的土台をベースに、歴史・文化・宗教などを超えたグローバルシティズンシップを備えた国際人を育成します。

グローバルシティズンシップを
備えた国際人を育成

POINT

課題解決型学習
(Project Based Learning)

実社会での取り組みを体感することで、現在学んでいる教科との関連性に気づき「学ぶ意義」をつかむ課題解決型学習を実施。各分野の第一線で活躍している社会人や大学生など、学内外の様々な人々との交流は、チームワークやコミュニケーション力、プレゼンテーション力など、机上では学びにくいスキルを身につけながら、自分の将来を見つめる良い機会となり、社会や世界へと視野を広げます。

POINT

合教科型授業

合教科型授業は複数の教科によるコラボレーション授業です。例えば日本史と英語では、グループごとにテーマとなる事柄や人について、それらに関連する歴史などをタブレットで調べます。その情報を踏まえて、テーマに関連する大学の英語入試の問題を読み解きます。歴史的な背景の知識が英文読解の理解に繋がることを体感できます。ひとつの教科に偏ることなく、バランスの良い知識習得への意欲に繋がるのが合教科型授業の利点です。

2023年
主な合格実績

東北大学、東京農工大学、信州大学、島根大学、防衛大学校、早稲田大学、上智大学、東京理科大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学、学習院大学、東京薬科大学（薬）、成蹊大学、成城大学、明治学院大学、武蔵大学、國學院大學、東京電機大学、工学院大学ほか

教員メッセージ



金井 啓子

グローバルクラスは、学年の半分以上の生徒が所属する、いわば西武文理の大黒柱です。一昨年度より中学からの内進生と、受験をして高校から入学した高入生の混成クラスがスタートしましたが、いち早く「内進生」と「高入生」というボーダーがなくなるのもグローバルクラス。様々な目的や夢を持って、いろんな生徒が集まってくるからこそ、思いがけない化学反応が生まれます。勉強

に力を入れる生徒、クラブ活動に夢中になる生徒、生徒会活動や委員会活動を盛り上げたいという生徒、放課後の図書室で読書に没頭する生徒。みんなが違うからこそ、互いを認め合える。生徒自らがグローバルな学びを展開しているクラスです。私も、毎日生徒たちと楽しく過ごしています。

理数科 先端サイエンス クラス		グローバルな世界観をもち、万物との対話能力、 人間固有の良心・感性を養う。 「教科の学び」「探究の学び」「学内外で行う研修プログラム」を連動させた独自のカリキュラム（Global STEAM Package：GSP）を展開。未来予測が困難な時代の中、実社会と学校が繋がったSTEAMの学びの機会を提供することで、大学進学の見据えたキャリアを開発します。	
		自律した理系人として 世界を創れる人材を育成	
POINT 体系的な智を習得するための「教科の学び」 理数系教科では、専門性と探究の要素を取り込んだ「理数」「情報」の授業を展開。「情報」では情報機器やアプリケーションの使い方、プログラミング、情報化社会で求められるリテラシーを段階的に学びます。文系科目の「世界史」では世界遺産を題材とし、「理数生物」と連携することで、世界、そして日本の歴史・文化・自然について包括的に学びます。		POINT 智の活用と応用のための「探究の学び」 「探究の学び」は、自身の興味・関心をスタート地点とします。その研究が「いかに人々の暮らしに関わり、社会に貢献できるか」をゴールとして設定し、それぞれの教科で身につけた視点や考え方を活用して課題に取り組みます。毎週の授業の中で「課題発見→問いの生成→仮説検証→実験・調査→まとめ・報告」までを個人、またはチーム単位で実施。主体的で能動的な活動を展開します。	
POINT 実践的な経験と世界の多様性を実感する「研修プログラム」		校内での「先端サイエンス講座」では、四足ロボットの製作や最新の水処理技術に関する実験・実習、発表などを実施してきました。校外研修では、理化学研究所や筑波大学、アメリカ航空宇宙局(NASA)や、ハーバード大学、セントラルフロリダ大学などを訪問した実績があります。2022年度からは、経済産業省「未来の教室」で作られた「STEAMライブラリー」をパートナー校として活用し、企業や実社会から学ぶ新しい取り組みを導入しています。	
2023年 主な合格実績		東京学芸大学、弘前大学、高知大学、琉球大学、東京理科大学、明治大学、立教大学、中央大学、芝浦工業大学、成蹊大学、順天堂大学、工学院大学、明治薬科大学（薬）、東京薬科大学（薬）、北里大学（薬）、東京工科大学　ほか	

理数科の取り組み	
CHECK 01 ベネッセSTEAMフェスタ 2年間行った「理数探究」の集大成として参加する探究の発表会。参加者は文理生のみならず、全国の高校生や、社会人の方も含まれます。その方々に向けて自身が探究してきたテーマについて発表を行い、その道の専門家の方からたくさんの意見をもらえます。発表の場としてだけでなく、同じ年代の探究を行っているチームの発表を聴くことで、たくさんの刺激を受けることができます。	CHECK 02 理化学研究所研修 和光市にある理化学研究所の見学。国立の研究施設ということもあり、見ごたえ抜群。ギネス世界記録にも認定された超電導リングサイクロトロンと呼ばれるイオンの加速器を間近に見ることができ、その圧倒的なスケールから生徒は興味深々。難しい研究についても、わかりやすくガイドの方が説明をしながら案内をしてくれます。世界の最高峰の研究機関を見学できるまたとない機会です。
CHECK 03 つくばサイエンスツアー  「筑波研究学園都市」と呼ばれるつくば市の研究施設を見学する研修。どの施設を見学するか、どの順番に回るかも自由。各班さまざまな研究所や博物館を選び、見学をします。自身で興味のある場所を探し、様々な研究機関を見学する中で、最先端の科学技術や日本を支える科学力に触れ理系人としての素養を育てていきます。仲がよいメンバーであっちへ行こう、こっちへ行こうと話しているだけでクラスの仲は深まります。	CHECK 04 合同探究発表会 1年生から3年生まで、理数科の生徒が一堂に介して行う探究発表会。全学年合同で行い全員が発表する場を設けているのは理数科ならではの。3年生は自身が探究してきたテーマについて、2年生は本格的にスタートする探究についての展望を、1年生は自己紹介や自身の興味関心があるテーマについて発表を行う。共通のテーマごとの小さなグループに分かれ、対面で行うので縦のつながりができ「チーム理数科」としての一体感が生まれます。また、先輩から探究についてのアドバイスをもらうことで、先輩の知恵を後輩に引き継いでいくことができます。
企業連携授業	
第1弾 佐川グローバルロジスティクス株式会社の協力を得て、「技術革新から未来の社会を考える」をテーマに、巨大物流倉庫「Xフロンティア」ができるまでの流れを講演していただき、実際のプロジェクトの中でも探究で学んだスキルが活かされていることを学びました。 続けて、株式会社ミライクリエの協力を得て、プロジェクトを実現していくうえで必要なスキルである「ファシリテーション力」についても学びました。 ・企業連携授業で学んだことを活かし、ファシリテーターとして理数科ワークショップ型説明会に参加。	第2弾 3学期の期末考査後に、キャリアデザインをテーマに理数科特別講義を実施。その中で企業連携授業を2日間行いました。 ・地元企業の株式会社椿本チエインの企業向け展示場(M.LABO)とマテハン工場見学を見学し、佐川グローバルロジスティクス株式会社Xフロンティアに納品されたマテハン機器の技術・開発についての講演から、実際の技術開発でも、今学んでいる探究のスキルが活かされていることを学びました。 ・東京大学で培養肉研究開発に携わっている岡田氏の講演からは、大学で学ぶ魅力・高校との学びの違い・企業の開発との違いについて学び、大学選択のとき大切にすることについて考えました。 

教員メッセージ		
	先端サイエンスクラスと聞くとどんなイメージがありますか？授業の科目は理系ばかり？難しい勉強ばかりさせられそう？そんなことはありません。理系人としての素養を身につけながら、学校生活を楽しむことができる、それが先端サイエンスクラスです。 学校の楽しみ方は人それぞれ。部活に精を出す人もいれば、やってみたい科学の実験をする人も、教室で勉強や談笑する人も様々。みんなが自分なりの楽しみ方をしています。数	学や理科は少し背伸びをして、新しいことや難しいことを考えてみる。そんな中で、学問のおもしろさや、新たな気づきを楽しむ。理数探究では、誰もやったことない自分だけが疑問に思ったことについて考え、自らの手で検証し思考していく。昆虫食について、洗剤について、生徒の視点で思い思いのことを探究しています。 こうした日々の中で生徒、教員ともに楽しみながら成長できるのが先端サイエンスクラスです。



ENGLISH

英語 土屋 進一

「受験英語を超えた、英語力を身につけるために」
本物の英語の使い手に導く、チャレンジし続ける二刀流教師

POINT 01

本物の英語力を
身につけるために必要なこと

グローバル教育の基盤となる英語ですが、受験のための英語教育は、あくまで通過点であると考えています。私たちが目指しているのは、自分の考えを相手に伝え、表現する実社会で使える、“本物の英語力”を身につけるためのベースを作り上げることです。本物の英語の使い手になるためには、長期間の自律的で継続的な学習が必要不可欠です。だからこそ、私たちは生徒が自ら学び続けることができるようになるために、必要な英語学習の基盤を作り上げることが目指しているのです。



POINT 02

興味が持てる授業を
目指し続ける“チャレンジ”

もちろん英語が苦手な人もいます。でも、好きな教科はありますか？その好きな教科を英語で受けてみたらどうでしょうか？少しは英語に興味を持てませんか？本校では英語の授業で理系の内容も取り上げています。授業では英語教師だけでなく、理系科目の教師も一緒に英語を使いながら授業をしています。少しでも英語に興味を持ってもらいたい、その気持ちを大切に私たちもチャレンジを続けています。そして、より良い質の高い授業を目指して、全国各地の教師たちと一緒に授業研究も行っています。



POINT 03

二刀流だからこそ
生まれるアイデア

普段は英語教諭として授業を受け持っていますが、実は社会科の授業ができる免許も持っています。英語と社会の“二刀流”は珍しいかもしれません。ただ、先ほどご紹介した理系科目と英語の横断の授業も二刀流だからこそ生まれたアイデアかもしれません。型にはまらず、なりたい自分になるためのサポートを、本校の教師陣は時間を惜しまずに普段から相談を受け、個別指導を行っています。また、居心地が良いのかイベントの度に卒業生が遊びに来ますよ。皆さんも本校の心地よさを体感してみませんか？



MATHEMATICS&INFORMATICS

数学・情報 上條 秀一

「楽しく理解深める体感授業を目指して」
数学・情報の2教科を教える西武文理のオンリーワン



POINT 01

数学の本質を学べる実験授業

数学に苦手意識はありませんか？数学は抽象的な表現が多く、問いかけの内容を理解することもなかなか難しい教科です。それがもし、今まで机の上だけで理解しようとしていたことを、実験しながら体感的に学べるとしたらどうでしょう。楽しいと思いませんか？体感的に学ぶことで本質的な理解が深まり、生徒たちのいきいきとした姿をたくさん見てきました。学校は楽しくなければいけません、楽しいだけでもいけません。楽しいと思えることを通して、あらゆることに積極的に挑戦することを期待しています。



POINT 02

2教科担当の良さを生かす

現在、授業で2教科（数学・情報）担当しているのは校内で私だけです。その強みを活かして2教科の内容を組み合わせた授業を情報の時間に行っています。まず生徒たちは、課題の解答を探すために実験を行います。実験結果を数学の考え方を用いてパソコンで情報処理し、その処理結果から課題に対する考察を導き出すというものです。このような授業を行っている学校は非常に珍しいですが、実社会に求められる幅広い知識や多岐なコミュニケーション能力を醸成できる良い機会と捉えています。



POINT 03

生徒との心の交流を大切に

実は私自身、この西武文理で学んだ卒業生です。思い出の多い母校で、小さな頃から憧れていた教師になれたことに喜びを感じています。私の憧れの教師像は、在校時代の恩師です。現在では同僚として今でも多くのことを学びますが、特に心に残るのが、ただ勉強を教えるだけでなく、人として大切なことを生徒に伝えることです。教育現場は時代に合わせ刻々と変化していきますが、変わらないこともあります。これからも生徒と心の通った交流を大切に、生徒一人ひとりとしっかり向き合える環境作りを目指します。

教科紹介



Japanese

国語

高田 裕二



「変化の激しい時代だからこそ言葉遣いを大切に」
常に生徒と向き合い続ける熱血漢

POINT 01 高まる「言葉」の重要性

アメリカの心理学者であるアルバート・メラビアンは、実験の結果、コミュニケーションにおいては言語情報よりも非言語情報、特に表情や態度が優先されることを指摘しました。しかし、コロナ禍で、私たちはマスクで顔を覆い、画面越しに対話することが日常となり、以前に比べ、視覚から話し相手の情報を得ることが難しくなっています。だからこそ、私たちは今、「言葉」を手がかりにしたコミュニケーションを大切にしなければなりません。話す力、書く力、聞く力、読む力を鍛え上げていく必要があるのです。



POINT 02 武器としての「言葉」

「口は災いのもと」「言わぬが花」ということわざは、私たち日本人が慎み深さや察する力を大切に育んできたことをよく表しています。しかし、グローバル社会は自分の意見をはっきり相手に伝えること、そして相手の考えをしっかり受け止めることを私たちにも求めます。これには訓練が必要です。どうしたら自分の想いを相手に伝えられるのか、自分とは異なる考えを「無色透明」のまま受け止められるのか。そういう力を新たなスキルとして、武器として身につけてほしいと思っています。



POINT 03 「言葉」の力で、しなやかに

それまで名付けられなかった感情を表すにふさわしい言葉と出会うこと、理解できなかった言葉の意味を後から体験として知ること、誰かの言葉に自分の心が震えること、自分の言葉に人を感動させる力があることに気づくこと。中学、高校時代にそんな経験をたくさんしてください。「言葉」を使って感じ、考え、伝える力を鍛えれば、これからの未来をしなやかに、したたかに生きることができ、そう信じています。西武文理の国語の授業を楽しみにしてください。皆さんに教室で会える日を心待ちにしています！



POINT 01 “科学リテラシー”の向上

現在は日々の変化がとても激しく、様々な考え方がそこら中に溢れています。その中で私が皆さんに伝えたいのは“科学リテラシー”を高めることです。生活している中で、私たちはなにげなく科学と接しています。科学は生活を豊かなものにしてくれますが、使い方を間違えると、自分のことを危険にさらしてしまうこともあります。授業を通じて科学リテラシーに基づいた判断によって、自分の身を守ることできるようになります。固定概念に惑わされないためにも、皆さんには、しっかり身につけてほしいと考えています。



POINT 02 授業スタイルは日々改善

授業ではより理解を深めるために、生徒からの意見や発言を重視しています。授業中に自分が発言したことを皆さんは覚えていませんか？何か自分からアクションを起こしたことはなぜか覚えているものです。また、Chromebookを活用し楽しく学べるようにするなど、生徒たちが理科に興味を持ってくれるように工夫し、一方通行の説明にならないように心掛けています。授業はより良いスタイルを目指して日々改善しています。そのためには生徒とのコミュニケーションが何より欠かせません。



POINT 03 世界に羽ばたく土台に

本校の生徒たちは、私たち教員に対しても率直に意見や疑問を投げかけてくれます。しっかりとした信頼関係が成り立っていないと、そのようなコミュニケーションをとることは難しいでしょう。常に生徒と教員が真摯に向き合っているからこそ、このような本校らしいコミュニケーションが取れるのだと思います。皆さんはこれから先、どんな人になりたいですか？中学、高校時代は人生の中でも非常に貴重な時間です。目指す世界に向けて、皆さんが羽ばたくための良い土台を本校で築いてくれたらと考えています。



science

理科

石川 裕基



「リテラシーを高めて、判断基準の1つに」
授業の改善は生徒とのコミュニケーションから

social studies

地歴公民

小向 江利子

「世界史だからこそ、見える世界がある」
独自の授業スタイルでグローバル感覚を醸成する伝道師



POINT 01 たくさんの魅力たち

世界史の魅力はたくさんありますが、3点ご紹介します。1つ目は日本語で学べることです。もし、世界各地の歴史を学ぼうとしたら、本来はその国の言語で書かれた本を読まなければいけません。これは非常に難しいことですね。世界各国の歴史や地理を日本語で学ぶことで、その国について興味関心を持つきっかけとなります。2つ目は、他国の歴史や文化・時事といった多岐にわたる学びを行うことで、異文化交流が活発になることです。これは私自身の体験ですが、会話の中で、相手の国の歴史を話題にして盛り上がったことがありました。やはり、自分の国のことを知っていると、相手の国の歴史を話題にして盛り上がるのは万国共通ですね。



POINT 02 教科の枠にとらわれない教育

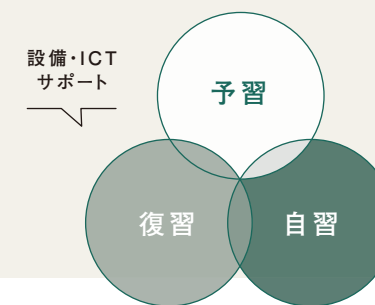
3つ目は、世界史のみならず社会という教科は、その特性上あらゆる教科と横断的に授業展開をすることが出来ることです。「生物×数学×世界史」「英語×日本史」など文系理系なんて関係ありません！教科の専門性も大事ですが、1つのテーマで多面的・多角的に学びと向き合ってもらいたいと考えています。地歴公民科は、事実を暗記させることだけを目的とせず、現代社会の課題を考えるためのスキルとして様々な事象に対して学んだ知識やスキルをもってその時代においてベストな最適解を考え、導き出していく。そんな授業を行っていきます。

POINT 03 「誰一人取り残さない」
社会を実現するために

地歴公民科はデジタル活用の新たな授業展開に積極的に取り組んでいます。新しい教育課程に基づいてしっかりと学力を習得しつつ、行動の善悪を自分で判断できる力であるデジタルシチズンシップを身につけて欲しいと考えています。皆さんがこれから漕ぎ出していく社会は、今以上に多様性に富んだものとなっているでしょう。そんな中でも、自分を大切に、他者への配慮を忘れないホスピタリティ精神をもって、ポジティブに進んでいってください！教員も皆さんと一緒に伴走していきます！



学習サポート体制



学校で全ての学習を完結できる環境

生徒一人ひとりにあった、
様々な学習スタイルを学内で提供



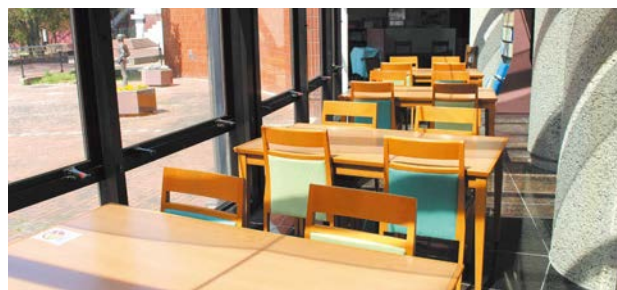
補習/ゼミ



苦手をそのままにさせない制度
常に生徒に寄り添う環境を整備

毎日の放課後や、長期休業期間などに補習やゼミを随時実施しています。各個人の苦手をそのままにさせることなく、全員が希望の進路を実現できるよう、サポートしています。

自習スペース



校内各所に設置
始業前にも多くの利用者

校内各所に自習用の席やホワイトボードが設置されています。始業時間前や休み時間、放課後にも多くの生徒が利用しています。さらに新狭山駅前には21時まで利用することができる自習室もあります。

学習サポートセンター



疑問に思ったらすぐ質問
学んだことをしっかり定着

学習サポートセンターは、個人別の学習計画に合わせた放課後の自律学習を支援しています。パーティションで仕切られているため、集中して学習に取り組めるほか、センター内には専任スタッフが常駐しており、疑問があればすぐ質問できる学習環境を整えています。

ICT教育を最大化するサポート体制

未来社会に向け、
ICT機器の扱いやリテラシーを学ぶ環境

1人1台のChromebook



全員がChromebookを持ち、使いこなす
情報化社会の必須スキルを習得

高校では全員がChromebookを持ち、日常の連絡をはじめ、日々の自主学習、通常の授業中、探究学習などで発表資料の作成やレポートの提出など、多くの場面で使用しています。また分散登校期間中などでも、自宅にしながらオンラインで授業にリアルタイムに参加することも可能です。

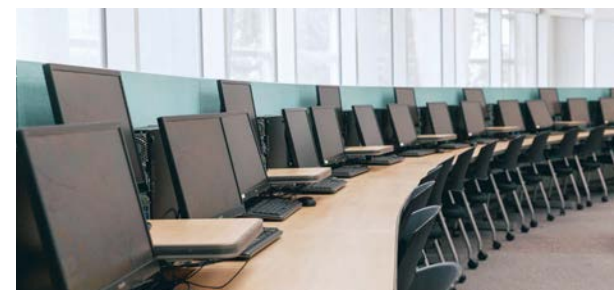
全館にWi-Fi完備



現代の学びに必須の設備
校舎全体でWi-Fiが利用可能

2021年度にWi-Fi設置工事が全館で完了しました。インターネット環境が必要な授業の度に特定の教室に移動する必要がないため、これまで以上にICT機器の活用が進んでいます。回線の拡幅工事も随時実施し、更なる環境改善を進めています。

コンピュータールーム



2人に1台のサブモニターで
先生の画面を見ながらプログラミング

I.I.YOU館の2階に位置し、44台のPCが設置されています。最新のコンピュータシステムを導入し、主に高校の情報の授業で活用しています。2025年度大学入学共通テストから「情報I」が新科目として加わるのに対応して、プログラミングも学習し、実社会で必要となるリテラシーの習得を目指します。



O B & O G V O I C E

先輩たちの体験談

学校生活で
特に注力していたことは？

中野 自分と異なる価値観を持ったクラスメイトがたくさんいたので、3年間様々な刺激を受けながら過ごしました。みんなから面白い考えを学ぶことができ、人との関わりを通して、自分の進路を深く考えることができました。

蝦名 学校生活では部活のバレーボールに全力で取り組みました。性格的に勉強ばかりだとストレスがたまるので、部活を引退するまでは部活が6割、勉強が4割の学校生活。部活は受験があって、できる期間が短いので大切な時間でした！

学生生活での
一番の思い出は？

橘田 最初で最後になった高校3年の文化祭です。1・2年生の時はコロナ禍だったから、実行委員長だったのに思うような文化祭を開催できなかったのが印象深いです。あと部活の友達と一緒に入間川ではしゃいだ事が良い思い出です。

佐藤 やはり研修旅行です。中学校から文理に通っていたので中・高それぞれ印象深いです。中学では金閣寺、本能寺跡など行きたかった史跡を訪問できました。一方、高校では、コロナもありましたが厳島神社を散策出来たのが思い出です。

西武文理で自分自身が
成長できたと思うことは？

本望 たくさんの人と親交を深めることができるようになったことです。入学前は同じ友達とばかり一緒にいましたが、入学して話した事のないクラスメイトばかりの中で、自分から積極的に話し掛けることができました。

安江 限られた時間を計画的に使うことができるようになったことかな。勉強と部活の両方を全力で取り組むためには時間を上手に使う必要があります。自分で計画を立てて、その計画に沿って進めることが出来るようになったかな。

西武文理に入学して
良かったことは？

中野 入学して良かった事は、①自分の好きな事をたくさん持っている多くの友人に出会えた事。②熱心に指導してくれて、しっかりサポートしてくれる先生方に出会えた事。そして③知識を深め学ぶことの面白さがわかったことです！

本望 学校が“おせっかい”なところですよ。普通なら勉強は塾に通ったりして、様々な事を自己責任で決めないといけません。でも、西武文理は受験までしっかりカリキュラム化していて、しっかりフォローしてくれるので助かりました。

これからの夢は？

佐藤 城好きでもあるのですが、大学では日本史の研究をしたいと考えています。大学、大学院と進み、研究を深めたいと思います。将来は大学教授になって、歴史的な発見をできたらよいなあって思ってます！

橘田 実家が歯科医院を営んでいるので、学部から大学院に進んで博士号を取得した後、歯科医師としての経験を積みながら、ゆくゆくは歯科医院を継ぎたいです。小さいころから憧れていた親と同じく、地域の医療に貢献します。

西武文理へ進学を
考えている人にメッセージ

安江 文理は勉強とスポーツどちらも頑張れる環境が整っています。失敗を恐れず、様々なことにチャレンジして、悔いの無い3年間を送ってほしいと思います。悔いの残らないように皆さん頑張ってください！応援しています。

蝦名 生徒と先生との距離がすごく近いんです！わからない事があれば聞きに行きやすい先生が多かったです。本当に素敵な先生ばかりなので、勉強はもちろん、部活や日常でも、学校生活がすごく楽しくなると思いますよ！

文科三類
東京大学

法学部
早稲田大学

工学部
東京農工大学

経済学部
慶應義塾大学

歯学部
東京歯科大学

教育学部
東京学芸大学

佐藤 真優さん
在校時のクラス
グローバル選抜クラス



安江 悠登さん
在校時のクラス
グローバルクラス



蝦名 由唯さん
在校時のクラス
グローバルクラス



本望 雄大さん
在校時のクラス
グローバル選抜クラス



橘田 真優さん
在校時のクラス
グローバルクラス



中野 花美さん
在校時のクラス
先端サイエンスクラス



西武文理では、最後まであきらめない強い精神力をクラブ活動の中で育んでいます。



サッカー



弓道



硬式野球



フォークソング



バスケットボール (男子)



陸上競技



吹奏楽 (合唱)



空手道



茶道



吹奏楽



映像制作



ダンス

クラブ紹介

Club クラブ活動

体育系、文化系を合わせて33のクラブが活動していますが、すべて生徒の自主的な参加によって行われ、適切な指導者がサポートしています。自主性、主体性を重んじるにより、探究心が養われ、高校生活をより充実したものにしています。

硬式野球
サッカー
ラグビー
硬式テニス
バスケットボール (男子)
バスケットボール (女子)
バレーボール (女子)

卓球
バドミントン
陸上競技
ライフル射撃
空手道
弓道
剣道

ダンス
スキー
吹奏楽
吹奏楽 (合唱)
吹奏楽 (ハンドベル)
フォークソング
演劇

映像制作
放送
奇術研究
美術
書道
文芸
英語

科学
社会科研究
鉄道研究
漫画研究
インターアクト

01

硬式野球部
山崎 聖蘭

クラブ体験で
雰囲気良さに惹かれ！

自分たちで目標を設定し、何をすればチームが成長できるのか話し合っ
てメニューを考えています。1人ひとりがチームのために「考
動」して、対戦相手から1点をもち
取ったときに、みんなで熱く盛り
上がるのは最高です。

02

茶道部
鈴木 秀治

合気道、剣道を極め
茶道の道へ

茶道の動作には1つ1つ意味が込
められています。それを理解したう
えでお手前を行うことで、おもてな
しの心をこめて茶道を極めるおも
しろさがあります。また、自然に
動作できたときに、自分の成長を
実感できて嬉しくなります。

03

フォークソング部
加戸 美緒

中学では吹奏楽部
新歓ライブで先輩に憧れて

高校進学を機に新しい楽器が出
来るようになっていたと思いまし
た。本当に音楽が好き先輩後輩
に出会い、バンドを組むことがで
きました。色々な事を話し合いなが
らライブに向けて練習していく日々
はとても楽しく充実しています。

04

ダンス部
大森 彩生

小3から習い始めたダンス
部活見学で入部を決意！

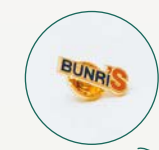
文理のダンス部は様々なジャンル
に挑戦しています。色々な体の動
かし方を学べ、自分にあったジャ
ンルに出会えます。皆で意見を出
し合いながら作り上げた振り付け
や音楽で仲間たちと一体感を感じ
られ、動きと呼吸が揃った時の
達成感は最高です。



制服紹介

ブリティッシュスタイルで細かい部分にこだわったクオリティの高い制服です。

女子制服にスラックスも選択できるようになり、
好みに応じて好きなスタイルを選ぶことができます。



Check
ブレザーの襟には
校章を付けます！



01

男子冬服



Check
リボンは2種類！



02

女子冬服



Check
シャツの襟は男前で
違いがあります！



03

男子セーター



Check
靴下にポイントで
文理のイニシャル！



04

女子セーター



Check
女子制服のシャツは
襟が丸い形！



05

男子夏服



06

女子夏服



New
女子制服に
新しくスラックス
が加わりました！

制服紹介

student voice

前川 柊人

英語の教育に重点的に取り組んでいることに魅力を感じて文理に入学しました。日々の授業スピードは速く、勉強量がありますが、おかげで毎日、勉強する習慣ができました。制服は学ランじゃなくてブレザーなのがポイント。紺色のブレザー、水色のシャツ、赤いネクタイどれも良いです。

student voice

小川 乃慧

姉が文理の卒業生で、姉のキラキラした姿に憧れて入学しました！学校生活では切磋琢磨できる友達にも恵まれて、入学前に比べて勉強への意欲が高くなりました。ブレザーと白いセーター、それに緑色のチェック柄のスカートのコーディネートが可愛いのが気に入っています！

student voice

奥富 康太

勉強と部活を両立できるように頑張っています。高校の学習内容はやはり難しい内容が多くなりますが、各科目バランスよく学習するように意識しています。大学にいったら、興味のあることを深く学びたいです。制服は全体的にスマートでシルエットがキレイです。特にシャツとセーターがGood！

student voice

浅野 和楽

フォークソング部に所属しています。楽しみは放課後に中庭のベンチで友達と一緒にギターの練習をすること。将来は「日本語のプロ」になるために頑張っています。制服は英国王室のタータンチェック柄がモチーフにされた珍しい色使いです。お気に入りのはボタン柄がおしゃれな所かな。

student voice

桑波田 達斗

数学が好きなので、先端サイエンスクラスに所属しています。勉強、部活、様々な学校行事の中で生徒同士が話す機会も多いので、友達が作りやすい環境だと思います。夏服はワイシャツのカラーに特別感を感じますし、冬服は紺色ベースで赤のネクタイが映えます。セーターも気に入ってます！

student voice

渡邊 未蘭

同級生が勉強に対して熱心に取り組む、お互いに競い合える環境は、自分の学力を伸ばすには最適な環境だと思い選抜クラスを選択しました。小学校の頃から文理に通っていますが、これまでも他の学校ではできない体験をしてきました。制服はどの学校にも似てないのが自慢です。

student voice

中谷 奏空

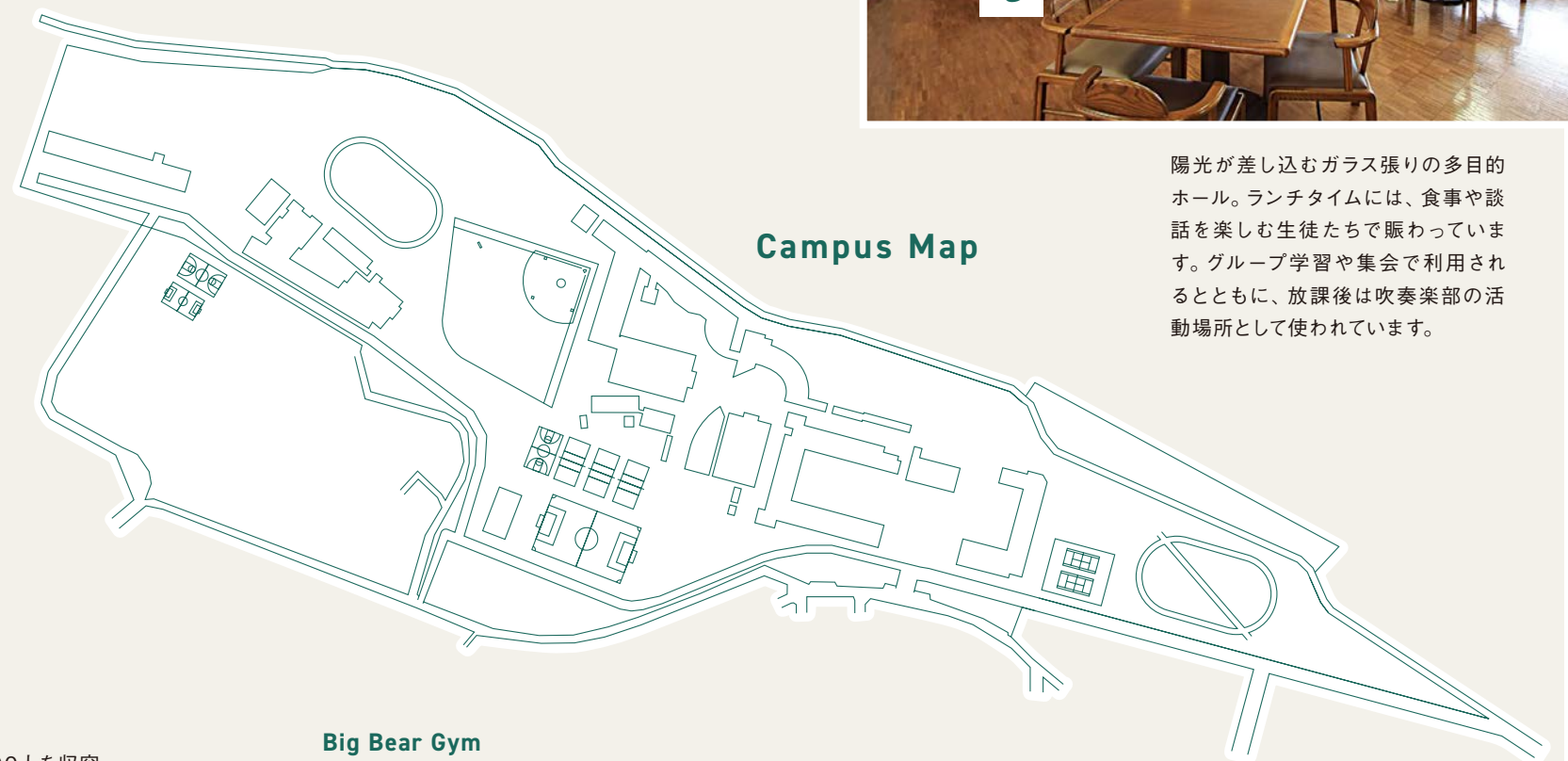
文理に進学を決めたのは、米国のNASAへの研修旅行や、校外学習のつくばサイエンスツアーなど、他の学校に比べて理系ならではのプログラムが充実していることに惹かれたからです。将来は医療工学に関することを学んで、誰かを救うための研究に携わりたいので頑張っています。

キャンパス・施設



豊かな自然と
高度な機能が融合した、
美しく快適なキャンパス

西武文理では、快適な学園生活、最適な学習環境を目指して、施設・設備の整備と拡充を推進。夢を目指してこのキャンパスに集った生徒一人ひとりの成長を、環境面から力強くサポートします。



Campus Map



広々としたBSホールは500人を収容可能。落ち着いた雰囲気の中、各種集会や講演会、プレゼンテーション、説明会などが行われています。

BS Hall

荘厳な雰囲気のホテルで
発表や自己表現の楽しさを体感



広々としたグラウンドで
体を動かし心身の充実を図る

Ground

大小合わせて8面のグラウンドを完備。体育の授業はもちろん、野球やサッカー、陸上競技、ラグビーなどのクラブは専用グラウンドで、のびのびと活動しています。

Big Bear Gym

白を基調とした北斗館は1階に武道場や卓球場、2階にバスケットコートやバレーコート有する大型の体育館です。エアコンも設置され安全・快適に活動できます。



整備された環境で
心身を見つめ
チームワークを学ぶ

Multipurpose Hall



オシャレなカフェを思わせる
明るく開放的な自由空間

陽光が差し込むガラス張りの多目的ホール。ランチタイムには、食事や談話を楽しむ生徒たちで賑わっています。グループ学習や集会で利用されるとともに、放課後は吹奏楽部の活動場所として使われています。



その他の施設／設備は
こちらでご覧になれます。

校長メッセージ



グローバル教育とともに
人間性や好奇心も
育む教育を

西武学園文理中学・高等学校
校長 マルケス ペドロ

マルケス ペドロ校長からの
メッセージはこちら



私は日本を心から愛しています。
幼い頃から祖国ブラジルで日系人の友人を通じて日本語と日本文化に触れ、この美しい国に魅了されました。学生時代は日本語学校に通い、大学も大学院も日本語教育を専攻し、社会人になってからは教育の現場で、日本語や日本の文化について教えてきました。
では、日本の魅力は、具体的にどんなことでしょうか。私は、日本で暮らす中で、折にふれて日本人のふるまいの中に、本校の校訓である「誠実」「信頼」「奉仕」の心を感じました。

自らをいつわることなく誠実に生きる精神。
多くを語らずとも一途に仲間を信頼する精神。
自分と仲間が暮らすこの社会に奉仕する精神。

私はこれらの精神を身につけて、日本の魅力を世界に発信できる人間を育てることを、本校の最大の教育目標とします。変化が加速する世界と同調するように、教育の現場も急速に変化しています。この変化の時代に生きる若者に必要なものは何でしょうか。本校が40年間、生徒たちに提供してきた、きめ細やかな進学指導、多様な仲間と協働する力、国際感覚はもちろん大切です。しかし、それだけでは人生を豊かにすることはできませんし、この美しい日本の伝統を守り、さらに進化させ、それを発信してゆくことはできません。
そこで、本校では思考力や判断力の基盤となる学力を保証するとともに、未来社会に不可欠な資質や能力の育成にも力を入れていきます。

- 私は、生徒たちに次の4つの能力を身につけてもらいたいと思います。
- 1) 社会生活や家庭生活に大きな影響を与えるAIやITを活用して新しい世界を創り出す力(デジタルシティズンシップ育成)
 - 2) 自ら課題を発見し、その解決策を確かなデータとロジックをもって提案する力・仲間の意見に真摯に耳を傾け、クリティカルに考える力(コミュニケーション能力育成)
 - 3) 多様な文化的背景を持つ人々と交流し、学びあう力・アクセントを気にせず他言語で意見を主張できる力・日本の魅力を世界にアピールする力(国際能力育成)
 - 4) 身のまわりで生じた問題や悩みを、改善の好機としてポジティブに捉える力・身体的、精神的、社会的に健康な状態を持続できる力(全人的ライフスキル育成)

これらの能力を身につけるために、本校では「生徒中心型教育」「探究学習型教育」を実践していきます。生徒が主体的に学ぶ場、正解のない問いに果敢にチャレンジしていく場を段階的に提供していきたいと思います。また、留学プログラムや海外インターンシッププログラムの増加を図り、本校の生徒に日本の魅力を海外に向けて発信してほしいと思います。さらに、さまざまな国から留学生を招くことによって、学内で国際社会を体験できる環境を整備したいと思います。
ホスピタリティ精神をもって、変化し続ける世界の最前線で活躍する人材の育成が私の夢です。
一緒に西武文理を世界のレファレンスとなる学校にしましょう!

< 建学の精神 >

学識と技術の錬磨 報恩の精神 不撓不屈の精神

< 教育方針 >

すべてに誠をつくし最後までやり抜く強い意志を養う

< 校訓 >

誠実 信頼 奉仕

< 学校法人文理佐藤学園の使命 >

先鋭的な教育事業を通じて、ホスピタリティ精神あふれる
思考・探究型のボランティア人材を育成します。
物事に対しWhy(使命)を思考し、How(戦略)を探究し、
Do(実践)を率先する意欲的な主役をグローバル社会に輩出します。
すべてのステークホルダーの多様な喜びと幸せに貢献するために存在します。

BUNRI'S
ADMISSION POLICY

本学園の建学の精神に賛同し、知識・技能については本校の求める水準であり、国公立大学等への進学を希望していること。

広い視野で様々な分野に興味・関心をもち、主体的に課題発見や解決に挑戦する意欲をもっていること。

積極的に友好的な人間関係を築き、将来多様な仲間と切磋琢磨することで自己の人間性を高めたいと考えていること。



創立者・名誉理事長
佐藤 英樹



理事長
安達原 文彦

防災・防犯体制

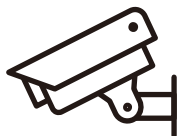
防災体制

本校では、災害の発生により帰宅できない生徒たちへの対応として、全校生徒3日分の食料や飲料水、ブランケットやテントなどを備蓄しています。また、校舎の窓は2枚ガラスになっており、外部からの騒音対策や防寒に役立っています。

防災備蓄	体育館にもエアコン	CO ₂ 濃度測定器
		

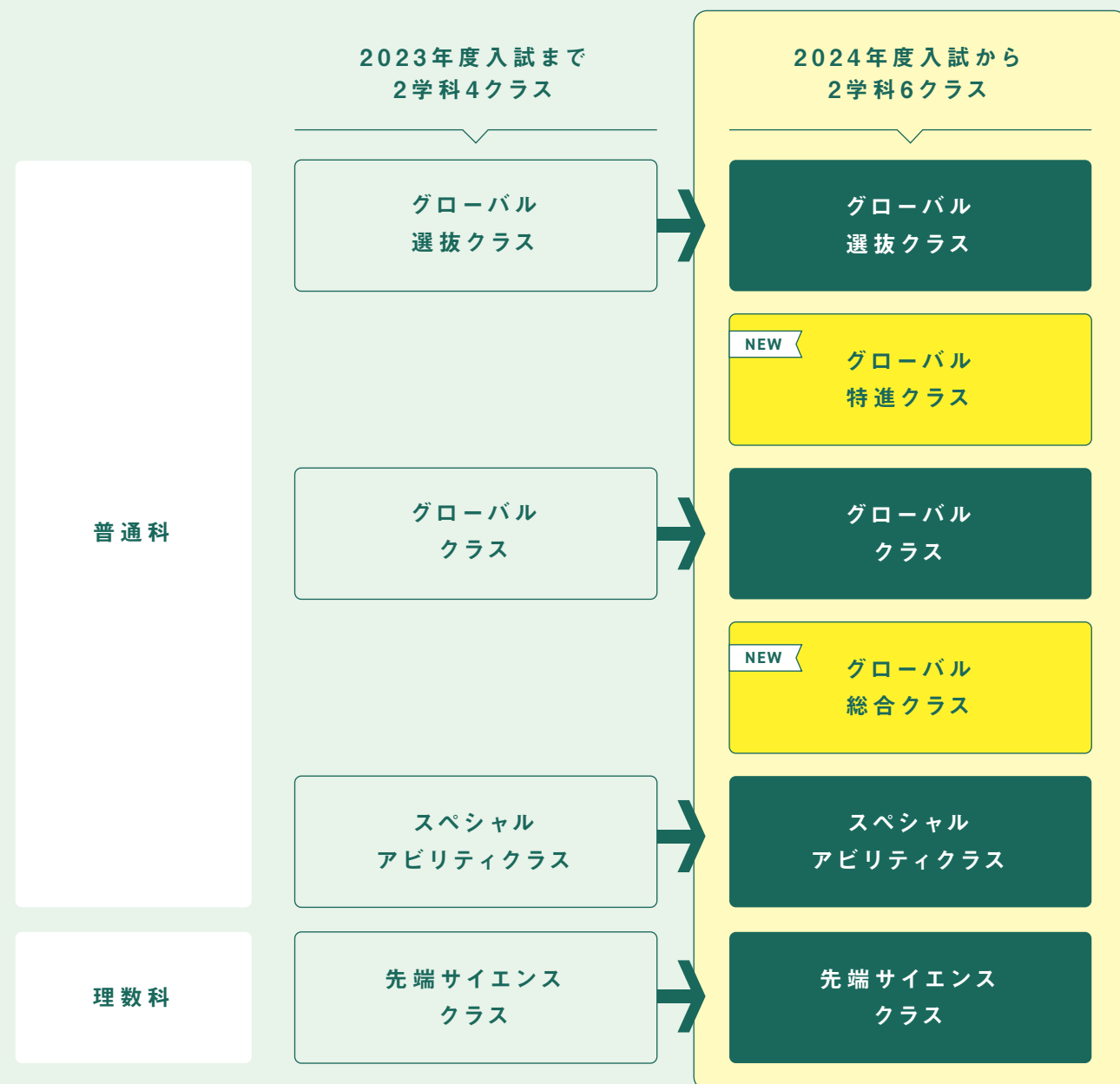
安全・防犯

本校では、各所にAEDを設置し、突然の心停止など不測の事態に備えています。教職員には、生存率を高める一次救命処置ができるよう、AEDの使用方法、救急救命の訓練を実施。また校内には、教室や廊下などに防犯カメラを設置し、常に安全に気を配っています。

防犯カメラ	保護者への連絡	AED設置
	 (フェアキャスト・スタディサプリ等)	

2024年度新クラス設置

一人ひとりの夢を叶える多様なクラス編成



新設の2つのクラスの詳細なカリキュラムについては今後様々な場面でご案内いたします。



2024年度入試 生徒募集要項

<Bunri'S Admission Policy>

本学園の建学の精神に賛同し、知識・技能については本校の求める水準であり、
国公立大学等への進学を希望していること。
広い視野で様々な分野に興味・関心をもち、主体的に課題発見や解決に挑戦する意欲をもっていること。
また、積極的に友好的な人間関係を築き、将来多様な仲間と切磋琢磨することで
自己の人間性を高めたいと考えている生徒を迎え入れる。

西武学園文理高等学校

1. 学則定員

380名（西武学園文理中学校からの内部進学者、海外帰国生徒を含む）	
普通科	300名（グローバル選抜クラス／グローバル特進クラス／ グローバルクラス／グローバル総合クラス／スペシャルアビリティクラス）
理数科	80名（先端サイエンスクラス）

2. 入学試験要項

試験種別		第1回入試（単願・併願）※1	第2回入試（単願・併願）※1	第3回入試（単願・併願）※1
試験日		1月22日（月）	1月23日（火）	1月24日（水）
教科試験	普通科	国語・数学・英語 ※2 （各50分 各100点）		
	理数科	国語・数学・英語 ※2 （各50分 各100点）		理科・数学・英語 ※2 （各50分 各100点）
面接試験		海外帰国生徒として受験する者 英語での質疑応答（15分程度） スペシャルアビリティクラスを受験する者 質疑応答（15分程度）		
試験会場		本 校		
受験料		1回 25,000円 2回 35,000円 3回 45,000円		
出 願 資 格		① 本校の建学の精神に賛同し、国公立大学等の難関大学への進学を目指す者 ② 2024年3月中学校を卒業見込み、および既卒の者 ③ 入学後、保護者のもとから通学できる者		
		＜海外帰国生徒として受験する者＞ ④ 過去に海外生活が継続して1年以上あり、学校教育における9カ年の課程を修了し、海外あるいは国内の中学校を卒業または卒業見込みの者		
		＜スペシャルアビリティクラスを受験する者＞ ⑤ 中学校生活において以下のクラブに所属し、原則本校入学後も3年間継続して該当クラブにて活動するとともに、本校における学習活動と両立することができる男子 野球、バスケットボール、サッカー、陸上競技		
出 願 方 法		インターネット出願のうえ、出願書類を郵送にて提出		
出 願 期 間		12月15日（金）10:00 ～ 1月15日（月）23:59		
書 類 提 出 期 間		1月5日（金） ～ 1月17日（水）必着		
出 願 書 類		＜全員必須＞ ① 調査書※3（「公立高等学校入学志願者調査書」用紙にてご提出ください）		
		＜海外帰国生徒として受験する者＞ ② 海外在住申告書		
		＜スペシャルアビリティクラスを受験する者＞ ③ 作文（本校ホームページより指定の書式をダウンロードし、下記のテーマについて400字程度で記述） テーマ 「多様な仲間と協働するために、何が必要だと思いますか。また、あなたの競技において、多様な仲間と協働することで、どのような効果があげられると思いますか。」		
加 点 優 遇 制 度		① 単願受験 ※4 ② 複数回受験		
合 格 判 定		① 教科試験、提出書類等による総合判定で合格判定を行います。 ② 受験したクラス以外の合格判定は行いません。		
合 格 発 表		1月27日（土）13:00 インターネット発表		
入 学 手 続 期 限		① 単願受験者および併願受験者で直ちに手続きを希望する場合 1月31日（水）23:59まで ② 併願受験者で手続期限を延期する場合 ①1月31日（水）23:59までに入学金の一部（20,000円）を納入 ②3月 7日（木）23:59までに残額を納入		

※1 スペシャルアビリティクラスの募集は単願のみとなります。原則、本校主催の学校説明会およびクラブ体験会にご参加のうえ出願してください。
学校説明会およびクラブ体験会は、本校ホームページよりお申し込みください。

※2 英語はリスニングテストを含みます。

※3 海外現地校在籍者は該当課程の全成績を写した「成績証明書」をご提出ください。

※4 単願受験とは、本校を第一志望とし、合格した場合は必ず入学することが条件となります。

3. 受験料

- 1回 25,000円 2回 35,000円 3回 45,000円
- ・ 受験料の納入には、クレジットカード支払い、コンビニエンスストア支払い、Pay-easy支払いがご利用いただけます。
 - ・ 受験料の納入には、別途手数料がかかります。ご了承ください。
 - ・ 一旦納入された受験料は、理由の如何を問わず返金いたしません。

4. 出願手続き

- ① 出願方法
インターネット出願のうえ、出願書類を郵送にて提出
- ② 出願期間
2023年12月15日（金）10:00 ～ 2024年1月15日（月）23:59
- ③ 手続き方法
①本校ホームページから「出願サイト（miraicompass）」にアクセスしてください。
②ログインIDをご登録のうえ、出願情報を入力し、受験料納入手続きを行ってください。
説明会等の予約時にログインIDをご登録済みの方は、同じIDでログインしてください。

④ 出願書類

- ・ 書類送付ラベル*を送付用封筒（角2サイズ）に貼付し、下記書類を 1月5日（金）～1月17日（水）の間に本校に到着するように簡易書留で送付してください。
- ・ 複数試験日に出願する場合でも書類の提出は1部のみとします。
*受験料の納入後、出願サイトのマイページより印刷が可能です。A 4用紙にカラーで印刷してください。

全員必須

①調査書*（開封無効）
在住地域の「公立高等学校入学志願者調査書」用紙にてご提出ください。
海外現地校在籍者は、成績証明書（該当過程の全成績を写したもの）をご提出ください。
*本校での入学試験を実施できなかった場合に限り、調査書の内容を参考に合格判定を実施させていただく場合がございます。

該当者のみ

②海外在住申告書 … 海外帰国生徒として受験する者
本校ホームページから指定の書式をダウンロードし、必要事項を記入してください。（A 4用紙）

③作文 … スペシャルアビリティクラスを受験する者
本校ホームページから指定の書式をダウンロードし、下記テーマについて400字程度で記述してください。（A 4用紙）
「多様な仲間と協働するために、何が必要だと思いますか。また、あなたの競技において、多様な仲間と協働することで、どのような効果があげられると思いますか。」

- ⑤ 追加出願
- ・ 受験料の納入後、出願内容の変更はできません。受験日程を追加したい場合等は、出願サイトより追加出願を行ってください。
 - ・ 追加出願を行う際は、必ず初回出願時と同じログインIDにて手続きを行ってください。

5. 入学試験

① 試験時程

7:30	開門
8:30	入室完了
8:50 ～ 9:40(50分)	国語（理科*）
10:00 ～ 10:50(50分)	数学
11:10 ～ 12:00(50分)	英語（リスニングテストを含む）
12:00 ～ 12:10(10分)	諸連絡
12:10 ～	面接（スペシャルアビリティクラス受験生（単願）、海外帰国生徒受験生（単願・併願共に））

*第3回入試（1月24日）において、先端サイエンスクラスに出願した者のみ

② 持ち物

- ①受験票※1（受験する試験種別が記載されたもの）
- ②写真提出票※1（顔写真データ※2を出願サイトにアップロードし、印刷してください）
- ③筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）
- ④上履き
- ⑤腕時計（任意。ただし、通信機能や計算機能や辞書機能のないもの）
 - ※1 受験票、写真提出票は受験料の納入後、出願サイトのマイページより印刷が可能です。A 4用紙カラーで印刷してください。受験票と写真提出票はあらかじめ切り離してください。受験票と写真提出票は、複数回受験する場合でも、毎回必ずお持ちください。
 - ※2 カラーのみ（モノクロ不可）。JPEG形式またはPNG形式、縦横の比率が4：3の割合、3MB以内のものを推奨。

③ 面接試験

- ・海外帰国生徒受験生（単願・併願共に）、およびスペシャルアビリティクラス受験生（単願）のみ実施します。
- ・面接試験を受験しない場合は受験自体を無効とします。ただし、複数回受験の場合は初回受験時のみ実施します。

④ 試験当日の諸注意

- ・試験当日に発熱、咽頭痛、咳等の症状がある場合、受験をご遠慮ください。
「14. 感染症り患者に対する代替入試」をご受験いただくことが可能です。
- ・1時間目の試験開始より20分以内の遅刻に限り、残りの時間での受験を認めます。
- ・試験開始後、試験終了まで試験会場内からの退室は原則認めません。
- ・試験当日は受験生以外、試験会場内への入場はできません。
- ・試験日当日のスクールバスダイヤは、出願期間中に本校ホームページに掲載する「入学試験当日のご案内」にてご確認ください。
- ・自然災害等により、交通機関の遅延など来校に支障が発生した場合は、試験開始時刻を遅らせることがあります。

6. 加点優遇制度

- ・加点は合格判定にのみ適用され、特待生判定は加点なしで行います。

① 単願受験生

- ・単願で出願した試験に限り、教科試験において試験日毎に総合点に10点を加点します。
※合格した場合、必ず本校に入学することが条件となります。

② 複数回受験生

- ・複数回受験した場合、2回目の受験で総合点に10点、3回目の受験で総合点に20点を加点します。

7. 合格判定

- ① 教科試験、出願書類等による総合判定で合格判定を行います。
- ② 受験したクラス以外の合格判定は行いません。

8. 特待生判定

- ① 入学試験の成績が特に優れている者を対象に、以下に相当する金額を免除します。

特待S	2,076,000円（入学金・授業料・施設設備費・維持費 各3年分）
特待A	892,000円（入学金・授業料・施設設備費・維持費 各1年分）
特待C	250,000円（入学金）
- ② 特待生認定のお知らせは、合格発表と同時にを行います。
- ③ 特待生に認定された場合でも、入学手続期限までに「入学手続金決済サイト」から手続を行ってください。
入学手続きを期限までに行わない場合、入学を辞退したものとみなします。
- ④ 2年次以降については、学業成績、生活態度等を勘案し、再度特待生審査をいたします。

特待B	592,000円（施設設備費・授業料・維持費）
特待D	420,000円（授業料）

9. 入学金優遇制度

この制度は本学園（小学、中学、高等学校、大学、専門学校）の在校生または卒業生の2親等以内・2親等にあたる人物の子どもが生徒として入学した場合に入学金を免除する制度です。この制度に該当し、利用を希望する受験生は、必ず出願時に出願サイトにてご申請ください。入学手続きの際に本校ホームページより申請書類をダウンロードの上、必要事項を記入し、3月15日（金）（必着）までに西武学園文理高等学校入試事務局宛にお送りください。本校入学後に入学金（250,000円）はご返金いたします。

10. 合格発表

- ・1月27日（土）13:00より、本校ホームページにて発表
ログインID…受験番号（5桁）
パスワード…出願時に登録したパスワード（英数8桁以上） ※miraicompassログインパスワードではありません。
- ・合格通知書は発送いたしません。
- ・学内掲示による合格発表は行いません。
- ・入試結果について、電話等によるお問い合わせには応じられません。

11. 入学手続き

- ・本校ホームページより「合格発表サイト」にログインし、「入学手続金決済サイト」へアクセスしてください。
入学手続き方法の詳細については、合格発表と同時に本校ホームページに掲載いたします。
- ・入学金の納入はクレジットカード支払い、コンビニエンスストア支払い、Pay-easy支払いがご利用いただけます。
- ・入学金の納入には、別途手数料がかかります。ご了承ください。
- ・特待生に認定された場合でも、入学手続期限までに「入学手続金決済サイト」から手続を行ってください。
- ・入学手続き（入学金の納入）を期限までに行わない場合、入学を辞退したものとみなします。
- ・一旦納入された入学金は、理由の如何を問わず返金いたしません。

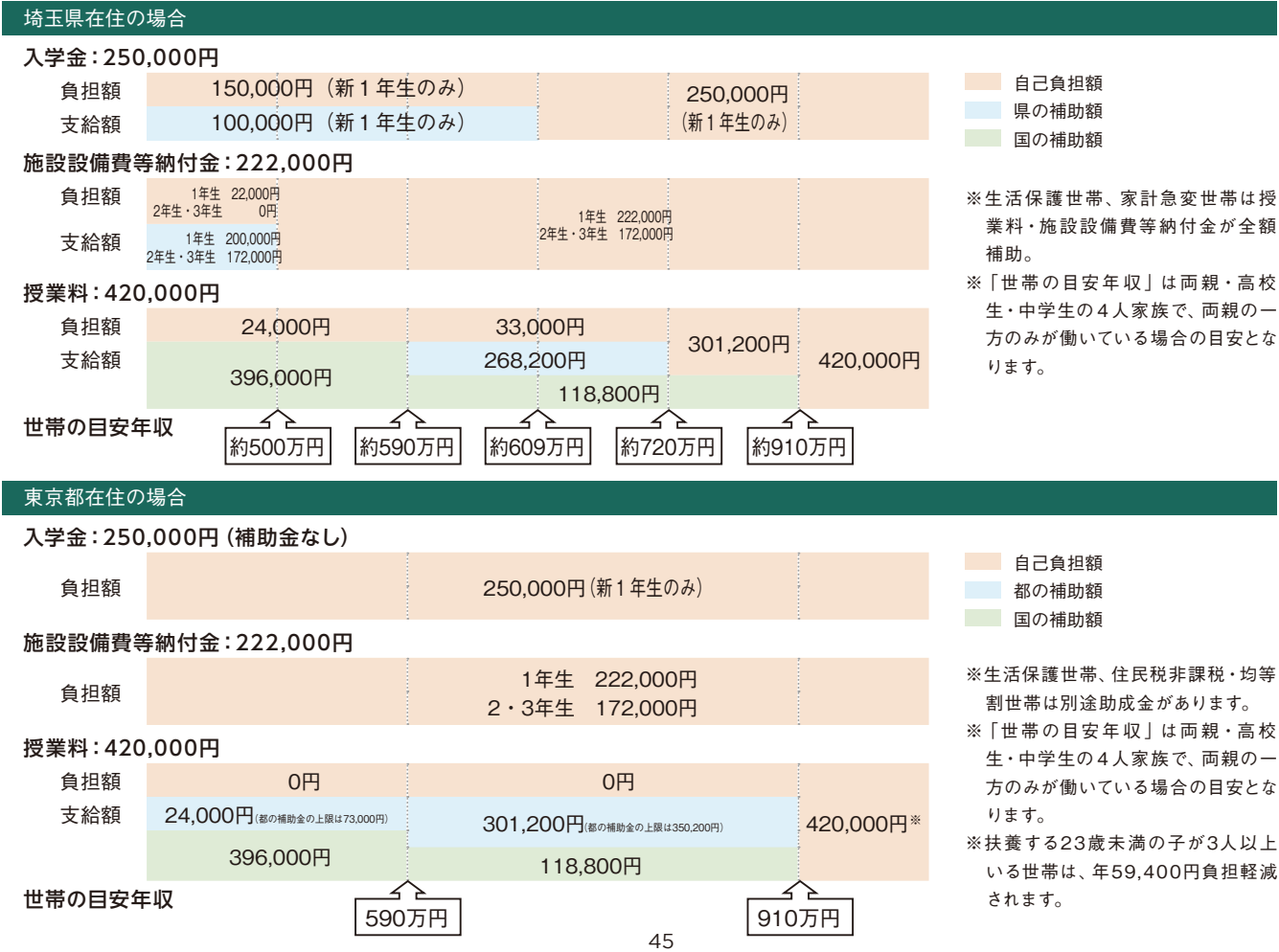
12. 初年度学費等について（2022年度 グローバルクラス実績）

項 目	1年生	2年生	3年生	合計
入学金	250,000円	－	－	250,000円
授業料	420,000円	420,000円	420,000円	1,260,000円
施設設備費	150,000円	100,000円	100,000円	350,000円
維持費	72,000円	72,000円	72,000円	216,000円
海外研修旅行積立金	320,000円	－	－	320,000円
諸経費*	220,000円	150,000円	140,000円	510,000円
合計	1,432,000円	742,000円	732,000円	2,906,000円

*校外学習、芸術鑑賞、副教材費、模試料、ICT推進費（Chrome-book、スタディサプリ等）、卒業アルバム代、生徒会費等を含む

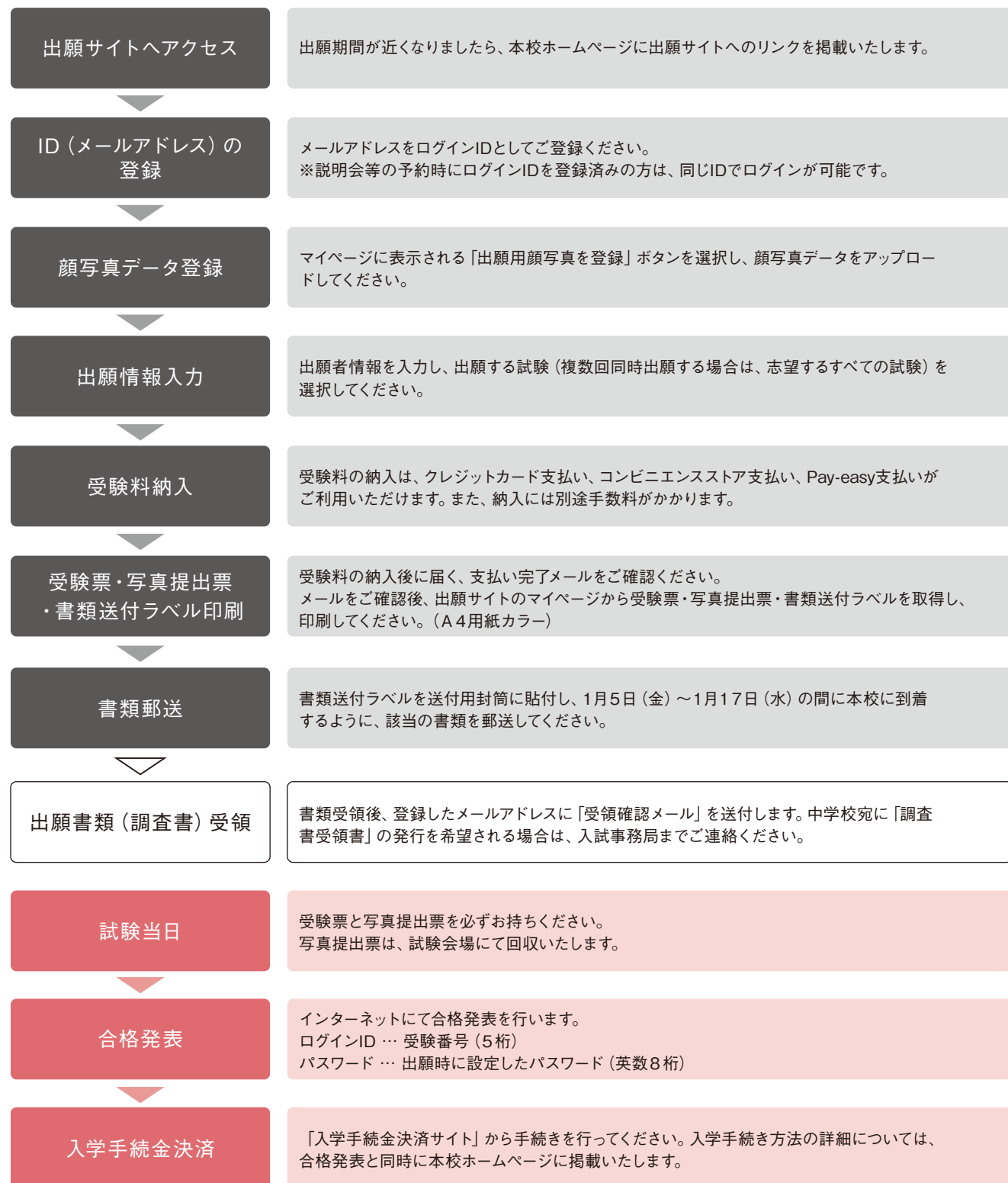
<ご参考> 国・県または都の補助金制度（2022年度実績）

詳細は埼玉県ホームページ、東京都私学財団ホームページをご参照ください。



13. 出願から入学までの手続きの流れ

- ・ 出願期間中は、平日・土日・祝日を問わず、24時間いつでも出願手続きが可能です。
- ・ 出願システム、操作に関するお問い合わせは、出願サイトの「お問い合わせ先」にご連絡ください。
- ・ インターネット環境のない方は、本校にて出願用のパソコンをご用意しておりますので、予めご連絡のうえご来校ください。
- ・ 受験料納入後の出願内容の変更や、一旦受理した書類の内容変更、返却はいたしません。
- ・ 受験料、入学金の納入には、クレジットカード支払い、コンビニエンスストア支払い、Pay-easy支払いがご利用いただけます。



14. 感染症り患者に対する代替入試

本校の入学試験では、指定感染症を含む学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ等）に罹患またはその疑いがあり、治療していない場合、受験をご遠慮いただきます。

上記感染症により受験をご遠慮いただいた場合、下記要領にて代替入試を受験いただけます。

試験種別		感染症り患者に対する代替入試（単願／併願）※1
試験日		2月10日（土）
試験内容	教科試験	国語・数学・英語 ※2（各50分 各100点）
	面接試験	海外帰国生徒として受験する者 英語での質疑応答（15分程度） スペシャルアビリティクラスを受験する者 質疑応答（15分程度）
追加出願書類		感染症り患者に対する代替入試受験申請書（ホームページからダウンロードした本校指定の書式）
書類提出期限		2月9日（金）必着
試験会場／出願資格 優遇制度／合格判定		「2. 入学試験要項」に準じる
合格発表		インターネット発表
		2月10日（土）17:00
入学手続 期限		(1) 単願受験者および併願受験者で直ちに手続きを希望する場合 2月10日（土）23:59まで (2) 併願で手続期限を延期する場合 ① 2月10日（土）23:59までに入学金の一部（20,000円）を納入 ② 3月 7日（木）23:59までに残額を納入

※1 スペシャルアビリティクラスの募集は単願のみとなります。

※2 英語はリスニングテストを含みます。

- ・複数クラスに出願した場合でも、代替入試ではいずれか一つのクラスでの受験となります。
- ・第3回入試（1月24日）において、先端サイエンスクラスに出願した場合も代替入試の教科試験は、国語・数学・英語となります。
- ・代替入試の受験を希望する場合は、出願している入学試験当日の8:30までに、入試事務局（04-2954-4080）まで必ずお電話にてご連絡ください。

■入試事務局受付時間

- ・ 入学試験当日 (平日・土日祝) 7:30 ～ 試験終了時刻まで
- ・ 入学試験日以外 (平日) 9:00 ～ 17:00
- (土曜) 9:00 ～ 13:00

- ・ 上記の手続がない場合、振替措置の適用を受けることはできません。
- ・ 試験当日は、振り替えた入学試験の受験票・写真提出票をお持ちください。
- ・ 出願書類・受験料も振り替えさせていただきます。